

大湾区情報 No. 76

グレーターベイエリア情報 発行：2024年2月27日



【今号のトピックス】

以下のリンクをクリックすると各記事のトップに移動します。

[【10,000人近くの本土の人材が大湾区往来港澳人材ビザを通じて香港へ】](#)

[【河套地区の税制優遇政策実施 香港企業や居民にも恩恵】](#)

【10,000人近くの本土の人材が大湾区往来港澳人材ビザを通じて香港へ】



1月24日、香港政府保安局長鄧炳強（クリス・タン）氏は、香港政府が中国本土と緊密に協力し、大湾区ハイエンド人材の北上（香港マカオ人材が中国本土にて就労）、南下（中国本土人材が香港マカオにて就労）の流動性を促進するための措置を推進していると述べました。南下の面では、2023年末までに約1万人の中国本土の人材が香港に香港マカオ往来人材ビザを利用して来港しました。北上の面では、現在までに約9,000件の申請が承認されています。

2023年2月、大湾区内の中国本土都市において、香港マカオ往来人材ビザの政策が試験的に実施され、優秀人材、科学研究人材、文化教育人材、医療衛生人

材、法律人材、その他人材の6つのカテゴリーに属する大湾区の中国本土人材が香港への就労において利便性を高めることができるようになりました。

鄧炳強氏は、1月24日の立法会での議員の質問に対し、承認された約1万人の中国本土人材のうち、優秀人材347人に対し5年有効ビザ、科学研究、文化教育、医療衛生人材5,872人に対し3年有効ビザ、また、法律やその他分野の人材3,739人には1年有効ビザが発給されたと述べました。

北上面では、2023年香港政府施政報告において、香港登記企業に所属する外国人従業員が中国本土へ出かける際の2年間もしくは2年以上有効の「一簽多行」ビザ（[中国マルチビザ](#)）が申請可能になることが発表されました。鄧炳強氏は、当政策の導入以降、2年間または5年間有効な「一簽多行」ビザの発行件数が大幅に増加し、約9,000件にのぼるビザ申請が承認されたと述べました。

【河套地区の税制優遇政策実施 香港企業や居民にも恩恵】



この度、中国財政部、税務総局は「河套深港科技創新合作区深圳園区企業所得稅優惠政策に関する通知」（財税〔2024〕2号）と「河套深港科技創新合作区深圳園区個人所得稅優惠政策に関する通知」（財税〔2024〕5号）を発表しました。これにより、河套深港科技創新合作区（以下、「河套協力区」）深圳園区の特定封鎖区域に位置し、条件を満たす奨励対象産業企業に対して、法人税が15%

まで削減されることとなります。また、深圳園区で就労する香港居民については、個人所得税において香港における税負担額を超える分が免除されます。

当政策により、河套協力区に拠点を置き、活動する科学研究機関や科学技術及びイノベーション人材に対し強力な支援が提供され、河套協力区の深圳園区と香港園区、「一区二園」の連携による発展が促進されることとなります。

4つの科学技術創造分野に恩恵 企業所得税優遇目録公表

河套企業所得税優遇目録は河套協力区深圳園区の科学技術及びイノベーションのテーマに密接に関連し、科学技術イノベーションの主要なリンクと分野に焦点を当て、重要なコア技術を目指し、情報科学技術、材料科学技術、生命科学技術、科学技術サービス機関の運営という4大分野をカバーしています。具体的には、12のコア技術と33の具体的な内容が含まれており、各分野の範囲が明確にされています。

また、優遇目録は以下の「4つのフォーカスポイント」を体現しています。

1. 情報科学技術分野

ネットワーク、通信技術、半導体と集積回路、人工知能とデジタル技術、精密機器と設備、ブロックチェーンと量子情報等の国家重点的発展に関する事項

2. 材料科学技術分野

新バイオメディカル材料、集積回路材料、光電子及び新型電子部品材料、新エネルギー材料、先進金属、無機非金属、高分子複合材料など、国民経済の主要分野における新材料の研究開発に関する事項

3. 生命科学技術分野

ハイエンド医療機器、革新的医薬品およびワクチン、細胞と遺伝子など生命科学の鍵となるコア技術及び最先端の発展に関する事項

4. 科学技術サービス機関の運営

科学研究機関または標準化組織、技術先進型アウトソーシングサービス機構の運営に関する事項

優遇目録は明確に分類されており、「河套深港科技创新協力区深圳園區発展計画」の全体的な要件に沿って、科学技術イノベーション発展の最先端の方向性を体現しています。また、本政策の実施により、河套協力区深圳園區の建設発展がを更に促進され、河套地区が国際的な科学技術イノベーション・ハブとして構築される強力な原動力となります。

河套で就労の香港居民 香港個人所得税超過分は直接免除

また、個人所得税政策は、河套協力区深圳園區において就労の香港居民に適用され、深圳園區での雇用によって得られる総合所得（給与、労務報酬、執筆料、特許使用料の4つの所得を含む）、事業所得、地方政府認可の人材補助的な所得に対して、香港の給与所得税基準と控除項目に基づいて計算された税金を超える部分が直接免税となります。

条件を満たした優遇政策の対象となる企業や居民は、**2023**年度の年度確定申告時に当優遇政策を利用することができます。

次なる措置として、深圳市政府関連部門は、深圳市税務部門と協力し、税制優遇政策の具体的な実施規定を策定し、円滑な実施を図る予定です。

【参考資料】

・ [10,000人近くの本土の人材が大湾区往来港澳人材ビザを通じて香港へ](#)

・ [河套地区の税制優遇政策実施 香港企業や居民にも恩恵](#)

青葉【WeChat 公式】のフォローをご希望の方は、
右記の QR コードから登録をよろしくお願いいたします。
(WeChat アプリにて、QR コードをスキャンしてください。)

[大湾区ニュースレター特集ページへのリンク](#)

また「大湾区情報」だけでなく、中国、香港のニュースや最新制度
情報も WeChat の公式アカウントに掲載しています。

青葉WeChat QRコード
是非ご登録ください



=====

[最新ニュースページ](#)で過去に発行したニュースレター、及び香港・
中国本土最新ニュースをご覧になれます。

ホームページと共に、SNS でも随時情報を発信してまいります
ので、是非ともフォロー、いいね！をお願いいたします。



質問等お問合せ先

青葉監査法人・青葉ビジネスコンサルティング・青葉法律事務所
担当: 新井 茂 <s.arai@aoba.com.hk>

=====